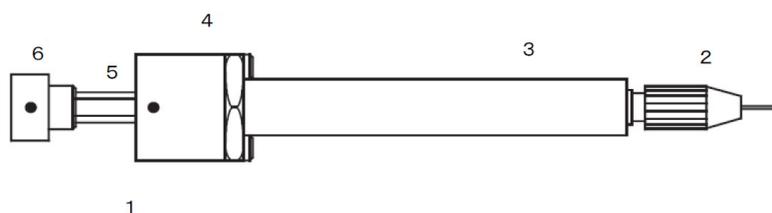


Flexipet®ハンドル 取扱説明書



1. アジャスタブルハンドル
2. コレット
3. アルミバレル
4. スプリングケース
5. ブランジャーシャフト
6. フィンガーパッド

使用目的:

Flexipet®ピペット(デニューディングピペット/マニピュレーションピペット)と組み合わせて使用します。

禁忌・禁止: 既知の禁忌はありません。

警告: 既知の警告はありません。

使用上の注意:

フタル酸エステル類が妊娠/授乳中の女性もしくは小児に暴露した場合の潜在的な影響は明らかにされておらず、生殖系、または発育への影響が懸念される場合があります。

使用方法:

1. 吸引量の調整

- 吸引量を減らすにはブランジャーを時計回りに回します。
- 吸引量を増やすにはブランジャーを反時計回りに回します。



吸引量の調整チャート	
総容量	3.0 μ l
360度回転	0.2 μ l
180度回転	0.1 μ l
90度回転	0.05 μ l

2. Flexipet®ピペットの装着

- ① 反時計回りに少なくとも1回転させてコレットを緩めます。
- ② Flexipet®ピペットをブランジャーにはめ込み、しっかりと固定されるまでゆっくり進め、コレットを締めます。

重要: コレットを締めすぎるとOリングが圧縮されてブランジャーの動きを妨げる場合があります。ブランジャーが自由に動かない場合は、望ましい動きが得られるまでコレットを緩めます。

3. 吸引方法

- ① フィンガーパッドがスプリングケースに触れるまでブランジャーを押し下げます。Flexipet®ピペット先端を培養液に浸けて、ブランジャーをゆっくりと放します。
- ② フィンガーパッドを完全に押し込んでブランジャーを押し下げ、培養液を排出します(ブローアウト)。気泡の発生を防ぐため、ブランジャーが完全に押し下がる前に止めてください。先端に残った少量の培養液は容器に軽く触れて取り除くことができます。



4. Oリングの交換

漏出が認められたり、Flexipet®ピペットをハンドルに正しく固定できない場合、Oリングを交換する必要があります。

重要: 図-Iおよび図-IIを参照して正しく取り付けてください。最初に小さいOリング(1)を取り付けます。また、Flexipet®ピペットがOリング内に完全に挿入されるよう、2個目の大きいOリング(2)は開口が大きい側をコレットに向けて取り付けます(図-II)。

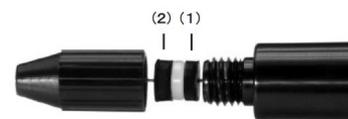


図-I

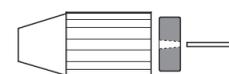


図-II

■ **アクセサリ類:** 「Flexipet®ハンドル - アクセサリーセット」(注文番号:K-FRO-1000)の構成品には、Oリング大1個、Oリング小1個、スペーサー、コレットが含まれます。

製品の包装

未滅菌のピールオープン式の包装で供給されます。本品は再使用可能です。乾燥した冷暗所に保管し、光への長時間の暴露は避けてください。包装から取り出し、製品に破損がないことを確認してください。

◀輸入元▶



クックメディカルジャパン合同会社
電話番号:0120-289-902

◀販売元▶



株式会社 東機賀
電話番号:03-5762-7328

販売元

株式会社 東機賀

受注センター	tel.0120-956-629	fax.0120-956-648
営業本部 〒140-0012 東京都品川区勝島 1-5-21 東神ビル内		
産婦人科製品営業部(本社)	tel.03-5762-7327	fax.03-5762-7329
札幌営業所	tel.011-789-6350	fax.011-789-6351
仙台営業所	tel.022-782-3216	fax.022-782-3226
名古屋営業所	tel.052-800-0073	fax.052-800-0079
大阪支店	tel.078-854-6027	fax.078-854-6028
福山営業所	tel.084-930-6311	fax.084-930-6312
福岡支店	tel.092-271-4695	fax.092-271-4669
tokibo.co.jp		